



震災対応図上訓練(2月16日)

消防本部、消防団、市防災担当部局の3機関による震災対応図上訓練が実施されました。この訓練は、大規模地震発生時の対応能力の強化、関係機関との連携、業務手順の習熟、現状の課題抽出、見直しを目的としています。当日は、丹波篠山市で震度6弱の地震が発生した想定で、各機関が連携して情報収集、情報分析および意思決定を行う実践的な図上訓練を行うことで、震災対応に関する共通認識を深めました。



朗読交流会(3月15日)



市内の朗読ボランティアと視覚障がい者の交流会が行われました。市視覚障害者福祉協会と共催で、朗読ボランティアによる朗読披露はもちろん、全員でお菓子を食べて談笑する時間も。参加者は「とても楽しくて感動した。また参加したい」と笑顔で話しました。

春の交通安全ポスターに決定(3月12日)



味間小学校1年生の足立史歩^{あだちしほ}さんの作品が、春の全国交通安全運動ポスターに採用されました。県内の小・中・高校生が応募した1万1,621作品の中からの快挙で、足立さんは「けがしないようポスターを見て気を付けてほしい」と話しました。

全国レスリング大会でW受賞(3月18日)



353人が出場した全国少年少女レスリング選手権大会で、味間小学校5年生の片桐大誠^{かたぎりだいせい}さんが男子39kg級で2位受賞、内藤陽心^{ないとうひなこ}さんが男子30kg級で優勝しました。今後の目標として片桐さんは「夏の全国大会優勝」内藤さんは「金メダル10個獲得」と話しました。

※学年は全て取材当時のものです。

山本さん、水泳で全国へ(3月18日)



ジュニア世代最高峰の大会である「全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会」への出場を決めた、篠山鳳鳴高校1年生の山本拓馬^{やまもとたくま}さん。表敬訪問の際、山本さんは「ベストを出したい。そして何より楽しみたい」と大会への意気込みを語りました。

交通安全グッズの寄贈(3月19日・24日)



丹波篠山交通安全協会、(株)小田垣商店



(一社)丹波篠山青年会議所

子どもたちを交通事故から守るために、市内小学校入学児童に丹波篠山交通安全協会と(株)小田垣商店からランドセルカバーを、市立幼稚園・公私立認定こども園入園児に丹波篠山交通安全協会から反射ニコニコマークシールを寄贈いただきました。また、(一社)丹波篠山青年会議所から市内の小学校に交通安全旗54本が寄贈されました。

ワラワラ市スタディツアー(3月22日~31日)



国際姉妹都市の米国ワシントン州ワラワラ市へ高校生たち11人を派遣しました。ホームステイをしながら、公共施設見学、ダウンタウンの散策、またワラワラ高校では英語での学習発表や授業を体験するなど、現地での生活や文化を学びながら楽しく交流しました。

新たな認定農業者に認定書授与(3月21日)



(株)サムライコットンファーム(野間・荻野俊子^{おぎのとしこ}代表)が新たに認定農業者に認定されました。同社は平成29年から市内で綿花の栽培を開始。現在は野間、新庄地内で綿花を栽培されています。伊藤眞土^{いとうまこと}取締役は、「今後は、国産綿花100%の商品づくりをめざしていきたい」と力強く話しました。

空き家を活用し創作活動の場に(3月22日)

大芋地区の中集落にある旧岸見家を活用し、芸術活動などを行う方が地域の行事に参加しながら暮らすための施設「クリエイターinレジデンス」がオープンしました。大芋活性化委員会では、空き家を活用して移住促進をめざすため、大芋空き家守り隊「YAMORI」を結成し、空き家の所有者と入居希望者をつなぐ空き家バンク事業を展開されています。旧岸見家はその事業の一環で、今後は利用者を広く募集されます。「YAMORI」の加藤俊希^{かとうしんき}さんは「入居者はクリエイターが対象なので、地域にとっておもしろい事が起こるかもしれません」と期待を込めて話されます。また、旧岸見家を所有する丹波佳美^{たんばよしみ}さんは「思い出の詰まった家が、古里の役に立てばうれしい」と笑顔で話しました。



第14代丹波篠山観光大使就任(4月5日)



丹波篠山市をPRする「第14代丹波篠山観光大使」の就任式が市役所で行われました。新たに任命されたのは、農業法人に勤める前岡あんりさん、美容師の石田美紅さん、大学生の室谷まひろさん【写真左から】の3人。今後は、13代の観光大使とともに丹波篠山国際博や市外イベントなどで、古里の魅力を発信します。

山の芋の植え付け開始(4月2日)



市を代表する特産農産物の一つ山の芋の植え付けが市内各地で始まりました。般若寺で農業を行うKurumi Farm(クルミファーム)の小島昌大さんは、昨年から栽培面積を2倍以上拡大した17.3アールで栽培に取り組まれます。この日は、奥さんの智花さんと一緒に、手工具で穴を掘り、切った種芋を入れて土をかぶせていきました。



★詳しくは、15ページをご覧ください。

市木サクラを未来につなぐクラウドファンディング実施中!



多紀小学校入学式(4月9日)



春の温かい陽気の中、市内の小学校で入学式が行われました。多紀小学校(安井健二校長)では、新入生7人が期待に胸を膨らませ、新たな生活のスタートを切りました。先生や上級生に温かく迎えられた新入生たちは、大きな声で元気よく返事をしていました。

さとやまの森公園 SASAYAMA CITY

登山イベント

参加者にはオリジナル手ぬぐいをプレゼント!

- 多紀連山 ※要予約。 5月3日(土・祝)
 - 集合 火打岩～御嶽コース=多紀連山駐車場
 - 栗柄～御嶽コース=栗柄健康広場
 - ※いずれも8:30集合。
 - 問い合わせ 商工観光課 ☎552-6907
- 弥十郎ヶ嶽 5月3日(土・祝)
 - 集合 9:30に波々伯部神社境内
 - 問い合わせ 城東支所 ☎556-3111
- 大野山 5月11日(日)
 - 集合 9:30に丹波篠山溪谷の森公園
 - 問い合わせ 丹波篠山溪谷の森公園 ☎555-2323



JA共済連兵庫から農業機械の寄贈(3月24日)

JA共済連「地域・農業活性化積立金事業」将来の農業の担い手育成のための支援事業(農業機械等支援事業)の一環として、JA共済連兵庫から篠山産業高校へ、トラクターと精米機が寄贈されました。贈呈式当日は、農と食科の生徒が寄贈されたトラクターや精米機を実演。今後、篠山産業高校で丹波篠山の農業を担う人材の育成に向けて活用されます。

新消防団長に西尾さん就任(4月1日)



4月1日から新しく消防団長に就任された西尾和磨さん。消防団員として34年の経験があり、任命書交付式では「消防団は自治会と密接な関係にあるため、市民生活を守るために地域に根差した消防団活動を行っていき」と今後の抱負を話しました。

レーナマリアコンサート(3月29日)

生まれつき両腕がなく、左脚が右脚の半分しかないなど、重い障がいがありながらも、世界各地で活動するスウェーデンの歌手、レーナ・マリアコンサートが田園交響ホールで行われました。コンサートでは、ゴスペルを中心に日本の曲も披露。会場は終始、大きな拍手が響き渡り、多くの方の心に深く刻まれるコンサートとなりました。



丹波並木道中央公園 ☎594-0990

- 公園の素材を使ってつくる「森のとけい」
 - とき 5月5日(月・祝) ①10:30～②13:00～
 - 定員 各回8人
 - 参加費 1,000円
- ツリーイング体験
 - とき 5月5日(月・祝) ①10:00～②12:00～③13:30～
 - 対象 小学3年生以上
 - 定員 各回10人 参加費 1,000円

※この他にもワークショップや軽食などがあります。

ささやまの森公園 ☎557-0045

- バードウォッチング ※雨天中止
 - とき 4月26日(土) 9:30～11:30
 - 対象 小学生～大人
 - 定員 15人 参加費 200円
 - 持ち物 飲み物、あれば双眼鏡
- コケ玉づくり
 - とき 5月4日(日) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00
 - 対象 小学生～大人
 - 定員 各10人 参加費 500円
 - 持ち物 飲み物、軍手、上履きなど
- 春の野草観察 ※雨天中止
 - とき 5月11日(日) 13:00～15:00
 - 定員 15人 参加費 200円
 - 持ち物 飲み物など
 - 服装 歩きやすい服装

篠山チルドレンミュージアム ☎554-6000

- 自然のまちがいさがしSP
 - とき 5月4日(日)・5日(月・祝) ①11:00～②14:00～
 - 定員 各回20人 参加費 800円